



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場会社名 日産東京販売ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8291 URL <http://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 信也  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 米澤 領一 (TEL) 03-5496-5203  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	31,243	△2.7	525	190.5	369	921.8	127	—
27年3月期第1四半期	32,119	0.7	180	△72.9	36	△93.5	△141	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 177百万円( —%) 27年3月期第1四半期 △107百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	1.91	—
27年3月期第1四半期	△2.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	71,070	32,462	44.3
27年3月期	77,300	32,566	40.8

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 31,471百万円 27年3月期 31,566百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	145,000	0.6	4,100	0.5	3,500	△1.0	2,500	△51.9	37.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 (注) 詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	66,635,063株	27年3月期	66,635,063株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	281,672株	27年3月期	281,657株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	66,353,395株	27年3月期1Q	66,246,449株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、円安・株高を背景に企業収益や雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復基調にあるものの、個人消費は原材料費の高騰等による物価上昇等により、依然として回復が遅れており、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主力である自動車関連事業におきましては、軽自動車を含む全国の新車販売台数は前年同四半期比5.5%減となりました。なお、当社グループのマーケットである東京都内の新車販売台数につきましては、輸入車の販売が前年を大きく上回ったことから、同2.2%増となりました。

このような状況の中、当社グループの新車販売台数は、在外子会社の事業を譲渡したこともあり、6,636台(前年同四半期比621台減、8.6%減)となりました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は31,243百万円(前年同四半期比876百万円減、2.7%減)となりましたが、営業利益は525百万円(前年同四半期比344百万円増、190.5%増)、経常利益は369百万円(前年同四半期比332百万円増、921.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は127百万円(前年同四半期は141百万円の損失)と利益は前年同四半期を上回る実績となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 自動車関連事業

消費税増税前の駆け込み需要からの受注残があった前年同四半期と比べて、新車販売台数が減少したため、売上高は29,812百万円(前年同四半期比923百万円減、3.0%減)となりました。セグメント利益(営業利益)につきましては、東京日産自動車販売(株)、日産プリンス東京販売(株)、日産プリンス西東京販売(株)において、お客さまとのお取引機会の最大化及び「お客さまのニーズに合わせた提案型営業」に徹底して取り組んできたこと、並びに中古車部門、整備部門が好調であったこともあり、689百万円(前年同四半期比392百万円増、132.2%増)となりました。

#### ② 情報システム関連事業

新規顧客獲得と既存顧客への深耕を目指した営業活動を行うとともに、クラウド技術をもとにしたデータセンター事業が順調に推移したことなどにより増収となりましたが、販売費及び一般管理費が増加したこともあり、売上高は1,313百万円(前年同四半期比51百万円増、4.1%増)、セグメント利益(営業利益)は1百万円(前年同四半期比2百万円減、68.7%減)となりました。

#### ③ その他

その他の事業である不動産事業につきましては、外部顧客への賃貸契約が減少した結果、売上高は117百万円(前年同四半期比3百万円減、2.9%減)、セグメント利益(営業利益)は31百万円(前年同四半期比2百万円減、6.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は71,070百万円（前連結会計年度比6,229百万円減、8.1%減）となりました。主な内容は、有形固定資産が252百万円及び投資有価証券が326百万円増加し、現金及び預金が3,146百万円、受取手形及び売掛金が1,974百万円、商品が1,151百万円、長短繰延税金資産が230百万円及びその他流動資産が265百万円減少しております。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は38,608百万円（前連結会計年度比6,125百万円減、13.7%減）となりました。主な内容は、その他流動負債が301百万円増加し、支払手形及び買掛金が5,149百万円、未払法人税等が134百万円、賞与引当金が663百万円及び長短借入金が481百万円減少しております。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は32,462百万円（前連結会計年度比103百万円減、0.3%減）となりました。主な内容は、親会社株主に帰属する四半期純利益を127百万円計上いたしましたが、配当金の支払が266百万円あったことにより、利益剰余金が139百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績はほぼ計画通りに推移しており、現時点におきましては、平成27年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

在外子会社の税金費用の計算については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,234	6,087
受取手形及び売掛金	6,958	4,984
商品	7,656	6,504
仕掛品	175	238
貯蔵品	53	49
繰延税金資産	1,238	1,094
その他	3,507	3,242
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	28,818	22,199
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	5,736	5,661
リース資産（純額）	7,834	7,783
土地	16,529	16,522
その他（純額）	5,905	6,291
有形固定資産合計	36,005	36,258
無形固定資産		
のれん	1,456	1,433
その他	168	155
無形固定資産合計	1,625	1,588
投資その他の資産		
投資有価証券	3,742	4,069
繰延税金資産	1,604	1,517
その他	5,727	5,723
貸倒引当金	△224	△285
投資その他の資産合計	10,850	11,024
固定資産合計	48,481	48,871
資産合計	77,300	71,070

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,417	10,267
短期借入金	162	298
1年内返済予定の長期借入金	1,410	876
リース債務	563	559
未払法人税等	169	34
賞与引当金	1,301	637
資産除去債務	160	160
その他	6,212	6,513
流動負債合計	25,396	19,347
固定負債		
長期借入金	580	496
リース債務	7,286	7,237
繰延税金負債	217	243
退職給付に係る負債	10,790	10,819
資産除去債務	286	287
その他	177	177
固定負債合計	19,337	19,260
負債合計	44,733	38,608
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	256	256
利益剰余金	14,010	13,871
自己株式	△101	△101
株主資本合計	27,917	27,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,420	1,633
為替換算調整勘定	178	53
退職給付に係る調整累計額	2,049	2,006
その他の包括利益累計額合計	3,648	3,693
非支配株主持分	1,000	991
純資産合計	32,566	32,462
負債純資産合計	77,300	71,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	32,119	31,243
売上原価	24,640	23,518
売上総利益	7,479	7,724
販売費及び一般管理費	7,298	7,199
営業利益	180	525
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	31	32
雑収入	10	16
営業外収益合計	43	50
営業外費用		
支払利息	59	45
支払手数料	54	57
貸倒引当金繰入額	25	59
雑損失	49	43
営業外費用合計	187	206
経常利益	36	369
特別利益		
事業譲渡益	37	—
特別利益合計	37	—
特別損失		
固定資産除売却損	16	46
特別損失合計	16	46
税金等調整前四半期純利益	56	322
法人税、住民税及び事業税	56	27
法人税等調整額	141	168
法人税等合計	198	196
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△141	125
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△141	127

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△141	125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	154	221
為替換算調整勘定	△70	△125
退職給付に係る調整額	△49	△43
その他の包括利益合計	34	51
四半期包括利益	△107	177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△108	171
非支配株主に係る四半期包括利益	1	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	自動車 関連事業	情報システム 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,736	1,262	31,998	120	32,119
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	120	121	—	121
計	30,737	1,382	32,120	120	32,241
セグメント利益	296	3	300	33	334

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	300
「その他」の区分の利益	33
全社費用(注)	△153
四半期連結損益計算書の営業利益	180

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	自動車 関連事業	情報システ ム関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,812	1,313	31,126	117	31,243
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	106	106	—	106
計	29,812	1,420	31,233	117	31,350
セグメント利益	689	1	690	31	722

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	690
「その他」の区分の利益	31
全社費用（注）	△196
四半期連結損益計算書の営業利益	525

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。